児童発達支援シンパシー中津留

公表日 令和7年 2月 26日

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	意見	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			STルーム、OTルーム、小集団ですごす部屋と別れている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2			職員の配置人数については、規定人員より多く配置していますが、どうしても送迎時 間等で職員数が少なくなる状況はあります。そのような場面でも安心して利用をして いただけるように、職員間で送迎の工夫、声を掛け合い危険予測ができるように目指 していきましょう。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	3		階段、玄関などに高さがある為、車いすの場合は難しい場面がある。	小さなお子さんや身体の使い方に課題があるお子さんが利用する場所になります。バ リアフリー化されていない部分もある事業所なので、段差や階段等は職員がより丁寧 に見守りをおこなっていきましょう。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7				
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	1		
業	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所 の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	6		1		
務改善	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を 踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その 結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所 の会報やホームページ等で公開しているか	7				
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に つなげているか	3	3	1		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保し ているか	7			月に一度研修をおこなっている。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の二一ズ や課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を 作成しているか	6		1	専門職員(OT,ST)によるアセスメントシートの作成をおこなっている。	
適切な	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		1	専門職員(OT,ST)によるアセスメントシートの作成をおこなっている。 より良いツールの標準化ができるように取り組みたい。	

		チェック項目	はい	いいえ	わから ない	意見	工夫している点、課題や改善すべき点など
支援の提供		児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6		1		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7				
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	1	専門職員による個別・小集団でのトレーニングや季節のイベントをおこ なう際に、チームとして取り組めている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			子供たちの「その日にしたいこと」を中心に活動をおこなっているため、その部分では固定化されていることもある。	「活動をさせる」ではなく「したいことを引き出す」支援ができていると思っています。これからも、子供達が意見を言える環境作りをおこなっていきましょう。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組 み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7				
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		1		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行 われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有し ているか	6		1	子供一人ひとりの成長や今後の課題、またヒヤリハットの共有をおこ なっている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の 検証・改善につなげているか	7				
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見 直しの必要性を判断しているか	6		1		
		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子 どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画してい るか	6		1		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関 と連携した支援を行っているか	6		1		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	1	2	医療的ケアが必要な子供の利用が現在はないため、評価ができない。	
関係機関や保護者と	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある 子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えて いるか	3	2	2	医療的ケアが必要な子供の利用が現在はないため、評価ができない。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報 共有と相互理解を図っているか	6		1		

		チェック項目	はい	いいえ	わから ない	意見	工夫している点、課題や改善すべき点など
の連携		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		1		
		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発 達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けているか	4	2	1	参加した職員からの情報共有ができている。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がい のない子どもと活動する機会があるか	5	2		地域の公園や施設等での関りはある。保育所等と連携したイベン トや交流会はあまりない。	
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育 て会議等へ積極的に参加しているか	1	5	1		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの 発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		1		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する 等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	1	現段階ではおこなわれていない。	
保護者	36	ケスカック オース・カー・ファイル カー・ファイル カー・ファイル カー・ファイル カー・ファイル カー・ファイル カー・ファイル カー・ファイル アイ・ファイル アイ・フィイル アイ	7				
への説明		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡 体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している か	7				
責任等	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	1		職員への徹底ができていないことがあった。漏洩につながること がないように再度徹底をおこなった。	新入職員研修や社内研修でより丁寧に伝えていきます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしているか	6		1		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた 事業運営を図っているか	5	1	1	半年に1度程のペースでイベントを開催している。	
非常時等		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	1			
の 対 応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必 要な訓練を行っているか	7				
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書 に基づく対応がされているか	5	1	1		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	6	1			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか	7				
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6		1		